

2 公共交通ネットワークの形成イメージ

前ページで整理した「公共交通体系づくりに向けた取組方針」に基づき、本市がめざす公共交通体系を構築するためには、比較的多くの需要や長いトリップに対応する基幹的公共交通機関と、それを補完する役割を担う公共交通機関との連携や分担が機能的に行われるような効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの形成が不可欠である。

このため、本市における各公共交通機関の特性（輸送量・輸送距離）を踏まえ、「基幹公共交通」、「デルタ内準基幹公共交通」、「郊外部補完公共交通」、「地域公共交通」に機能分類し、それらを交通結節点で結ぶ階層性のある公共交通ネットワークの形成をめざす。

(1) 各公共交通機関の特性とそれを踏まえた機能分類

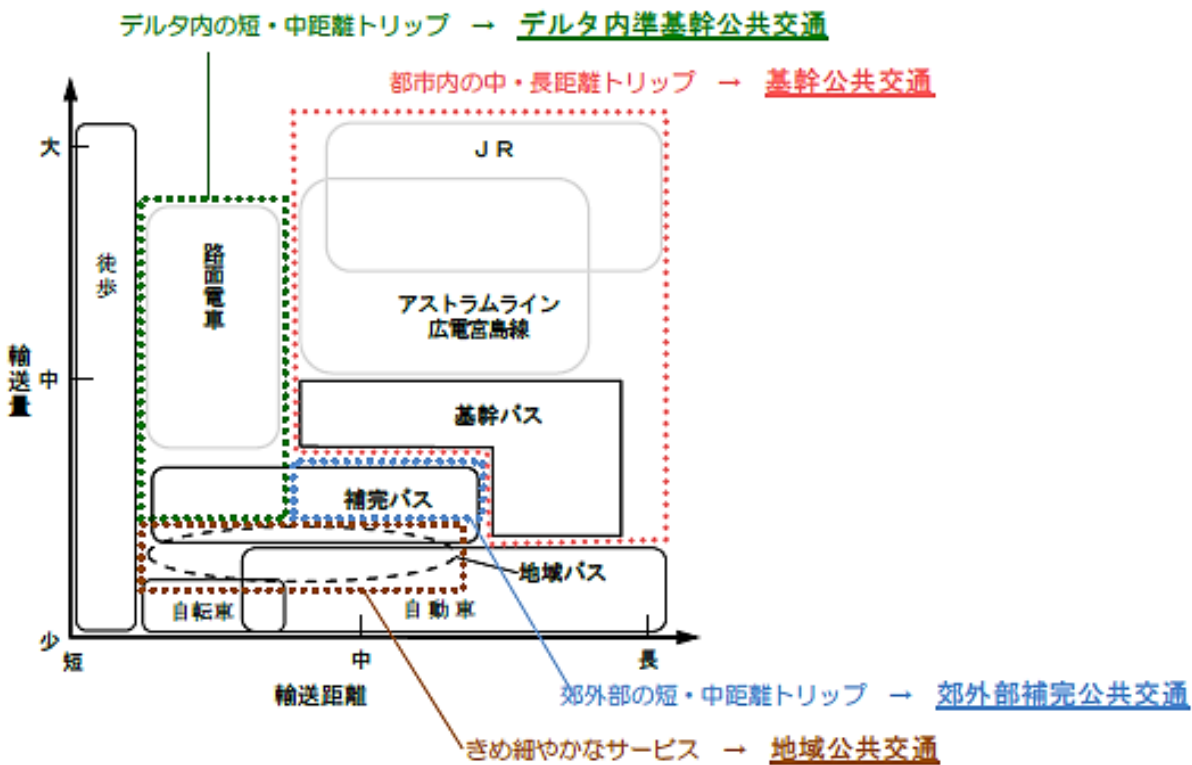
- 都心と拠点地区、拠点地区相互を結ぶ都市内の中・長距離トリップは、大量輸送機関である「JR」、中量輸送機関である「アストラムライン」、「広電宮島線」、軌道系交通機関に準ずる「**基幹バス**」が主要な役割を担う。
→ **基幹公共交通**
- デルタ内の短・中距離トリップは、「路面電車（LRT）」、「**都心アクセス補完バス**」が主要な役割を担う。
→ **デルタ内準基幹公共交通**
- 郊外部の短・中距離トリップは、「**郊外部アクセス補完バス**」が主要な役割を担う。
→ **郊外部補完公共交通**
- きめ細やかなサービスは、「**地域バス**」が主要な役割を担う。
→ **地域公共交通**

■バスの分類

「**基幹バス**」 軌道系に準ずるような基幹的な路線

「**補完バス**」 デルタ外縁部の各地域、鉄軌道駅から都心へのアクセス（都心アクセス）や、郊外部の各地域、団地等から近隣ターミナル、軌道系・基幹バスへのアクセス（郊外部アクセス）の路線

「**地域バス**」 軌道系、基幹バス、補完バスではカバーできない地域などにおける路線（乗合タクシーを含む）

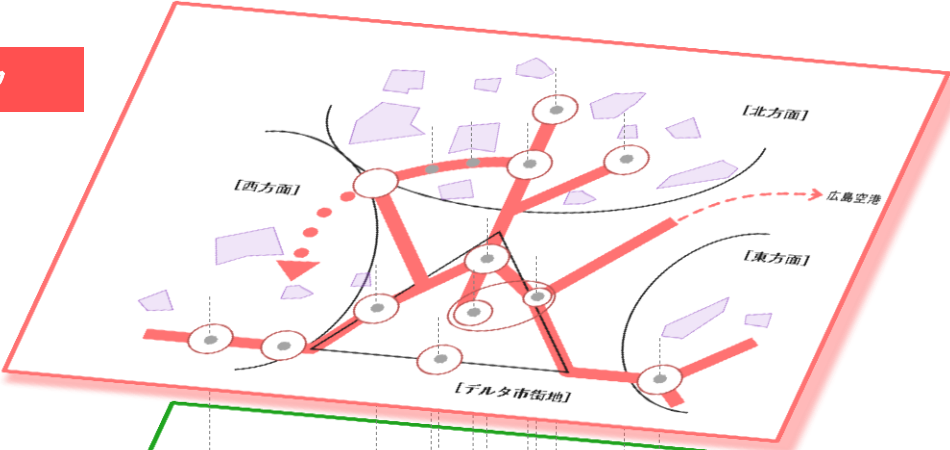


(2) 階層性のある公共交通ネットワークの形成イメージ

基幹公共交通ネットワーク

都心と拠点地区、拠点地区相互を結ぶネットワーク

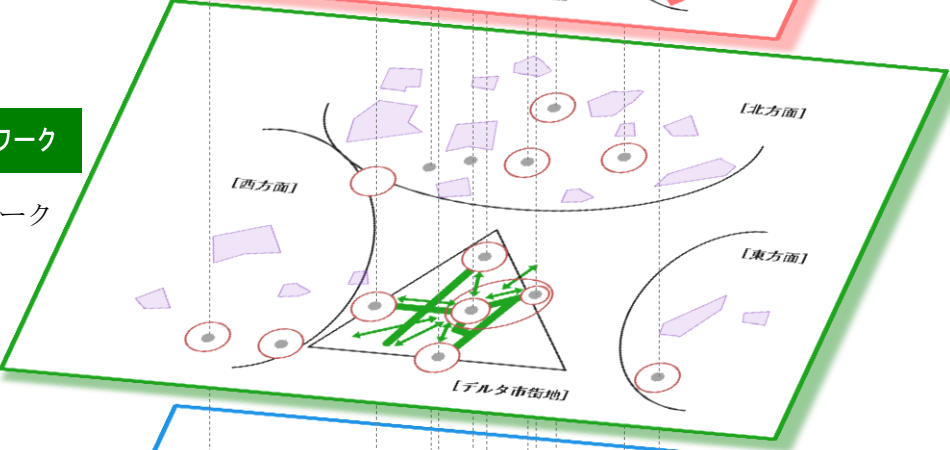
- ・ JR
- ・ アストラムライン
- ・ 広電宮島線
- ・ 基幹バス



デルタ内準基幹公共交通ネットワーク

デルタ内におけるネットワーク

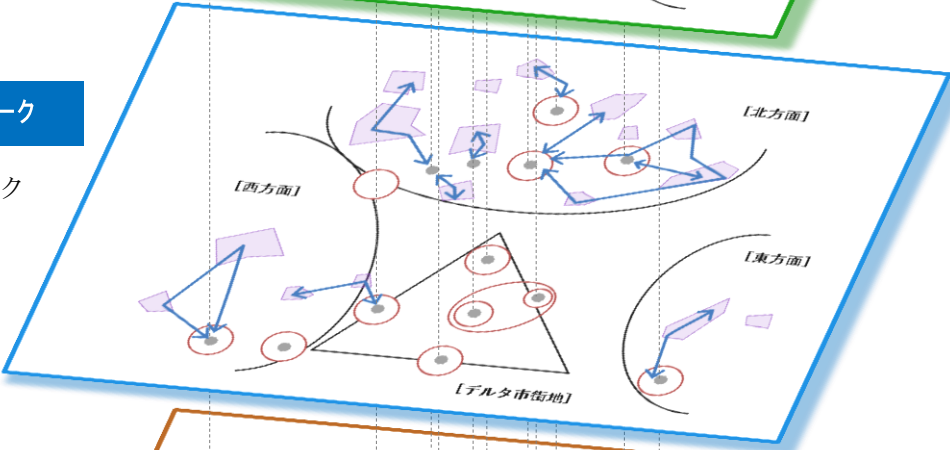
- ・ 路面電車（LRT）
- ・ 都心アクセス補完バス



郊外部補完公共交通ネットワーク

郊外部におけるネットワーク

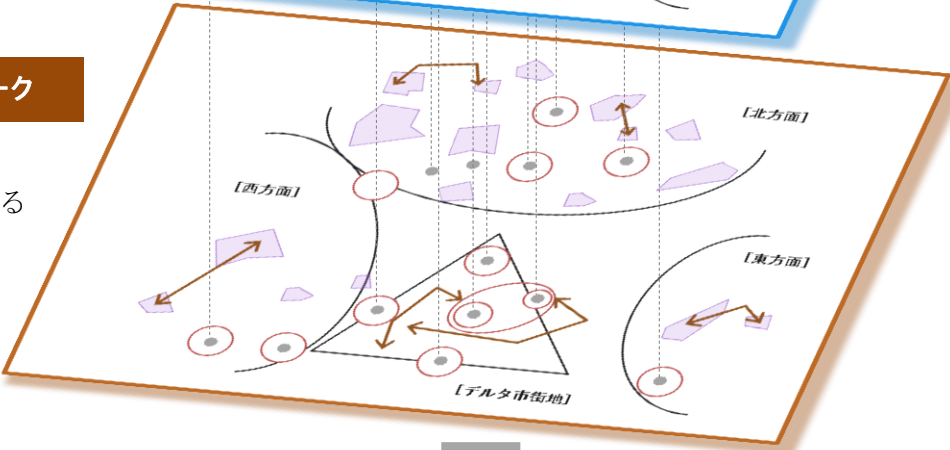
- ・ 郊外部アクセス補完バス



地域公共交通ネットワーク

上3つのネットワークではカバーできない地域におけるネットワーク

- ・ 地域バス



※公共交通ネットワークをイメージとして記載したものであり、具体的な路線を特定するものではない。

効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの形成